

STERLING CLUB®
- スターリングクラブ -

6010

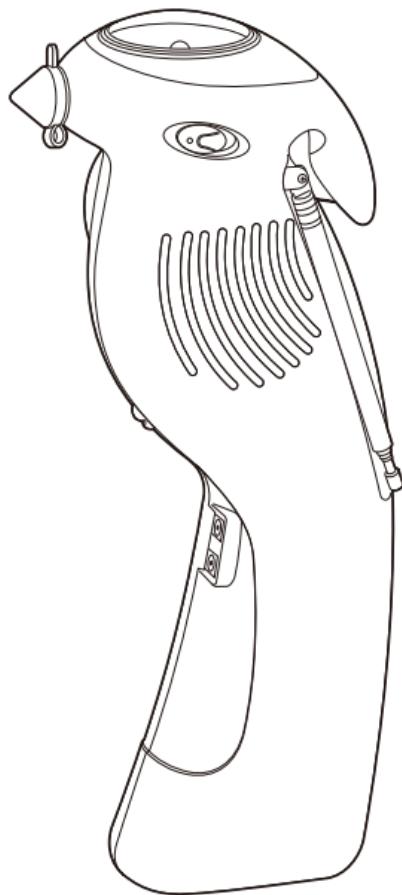
スターリング ペッカー

取 扱 説 明 書

日本国内意匠登録申請中

※ 商品改良のため、予告なく商品の仕様が変更されることがあります。

※ 説明書本文に記載の社名や商品名・固有名詞は、各社の商標または登録商標です。



スターリングペッカー取扱説明書

もくじ	1
警 告	2
安全上のご注意	3
1. 基本機能	5
2. 付属品名称	5
3. 各部名称	5
4. 電 源	7
5. 電源の切り換えについて	7
6. ダイナモハンドルの使い方	8
7. 乾電池の入れ方	9
8. AC/DCアダプター（別売）のご使用について	9
9. LEDライト/サイレンを使うには	10
10. ラジオ（FM/AM）を使うには	11
11. 携帯電話を充電するには	12
└ 携帯電話充電の際のご注意	14
12. インジケーターランプについて	15
13. 自動車からの緊急脱出：シートベルトカッター、窓割りハンマーを使うには	15
14. 磁 石	17
15. 手巻きダイナモ充電による各機能の使用時間の目安	17
仕様・保証規定	18
保 証 書	19

このたびは「スターリングペッカー」をお買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。誤った使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いませんので、予めご了承ください。

○ 警 告

- 本製品を修理、改造しないでください。発火したり異常作動する恐れがあります。
- 内部に磁石を使用していますので、磁力の影響を受ける製品の近くでは使用しないでください。
- 防水仕様ではありませんので、雨、シャワーなど水に濡れる恐れのある場所での使用は絶対におやめください。
- 乾電池は、古いものと新しいものをまぜたり、アルカリ電池とマンガン電池をまぜて使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から抜き取ってください。そのまま放置しますと、液漏れ、腐食、発火、故障などの原因となります。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 点灯中のLEDライト及び蛍光灯を直視しないでください。視力障害の原因となる怖れがあります。

安全上のご注意

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の注意をよくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。



警
告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されることを示します。

 AC/DCアダプターから煙りが出たり、異臭がする場合は、すぐにアダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。煙りが止るのを確認して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

 家庭用の交流100Vのコンセントでご使用ください。交流100V以外を使うと火災や感電のおそれがあります。また、コンセントには確実に根元まで差し込んでください。

 AC/DCアダプターをコンセントから抜く時は直接アダプターを持ってください。コードを引っ張らないでください。器機の故障および、火災や感電のおそれがあります。

 濡れた手でAC/DCアダプターをコンセントから抜き差ししないでください。感電するおそれがあります。

 コンセントとの接続は他の製品との、タコ足配線にならないようにしてください。

 電源コードは吊り下げたり、コード上を歩いたり、負荷がかかる状態で使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。

 本体内に異物を入れないでください。金属類や紙などの燃えやすいものが中に入った場合、火災や感電のおそれがあります。

 AC/DCアダプターの差し込み部などにゴミやホコリが付着している場合は、きれいに拭き取ってください。絶縁低下によって火災のおそれがあります。

 直射日光の当たる場所や、極端に温度差が生じる場所には置かないでください。また暖房器具・エアコンなど、熱を生じる器機の側に置かないでください。

 雷雨時の安全、および長期間使用しない場合はコンセントからAC/DCアダプターを抜いてください。
また乾電池でご使用の場合も、長期間使用しない場合は本体から電池を外してください。長期間放置すると液漏れを起こし、故障の原因となります。

 浴室や洗面台などの水や、湿気の多い所でご使用にならないでください。また加湿器の側や調理台の側などのホコリが多いところに置くと火災や感電のおそれがあります。

注

意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示します。

 お手入れの際は本体をコンセントから抜いてください。またベンジン・シンナー・洗剤・研磨剤などで磨かないでください。また液状や霧状のものは使わないでください。汚れた時は乾いた布や、水で濡らして固く絞った布などで拭き取ってください。

 FM用ロッドアンテナをご使用の際、無理に傾けると、折れたり、曲がったりして収納できなくなる等、故障の原因となります。

 本製品の電源については、対応するAC/DCアダプターに表示されている規格に従ってください。もし、規格に合わない場合は、電器店もしくは電力会社にお問い合わせください。また、乾電池を使う際も取扱説明書を参照してください。

 対応するAC/DCアダプターは交流電源用となっております。ご家庭のコンセントで使用できない場合は電器店に確認してください。

 屋外での使用は交通に充分ご注意ください。交通事故につながるおそれがあります。

 屋外での使用中、雷が発生した場合直ちに、アンテナを収納して使用を中止してください。

 充電機能を長期間ご使用にならない場合は、内部電源の寿命が短くなることがありますので、半年に1~2度充電してください。

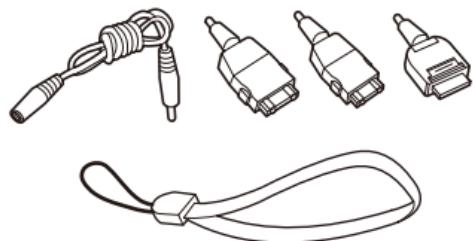
 小児の手の届かない所でご使用ください。

1 基本機能

- LEDライト(白色・1灯)
- ラジオ(AM/FM)
- サイレン(点滅灯連動)
- 携帯電話機の充電
- ウインドウクラッシャー(自動車の窓割りハンマー)
- シートベルトカッター
- 磁石(垂直方向のみ可能)

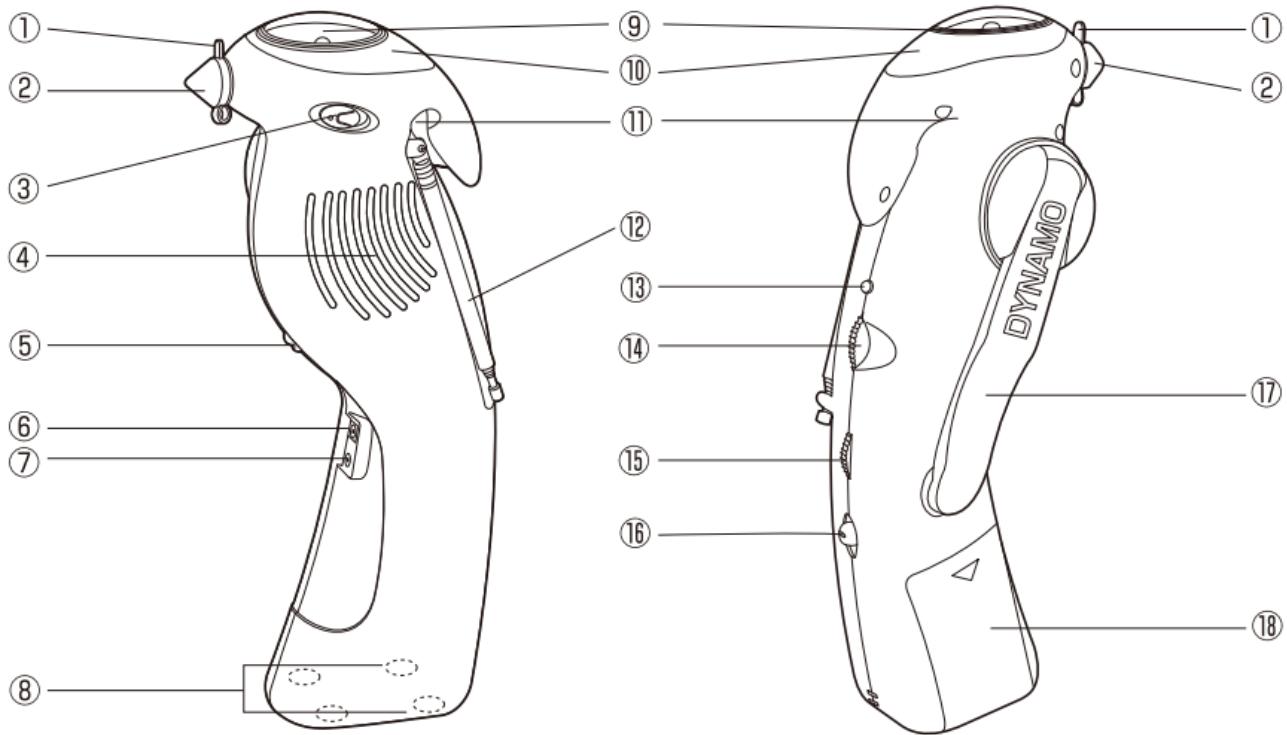
2 付属品名称

- 携帯電話機充電コード 1本
- 接続コネクター3種
 - ・赤ラベル…DoCoMo・Vodafone・Tu-Ka用、
 - ・オレンジラベル…au用、
 - ・青ラベル…FOMA・VGS用
- ※表記の社名または商品名は、各社の商標・登録商標です。
- ストラップ 1本



3 各部名称

- ①ハンマーキャップ
- ②ウインドウクラッシャー(自動車の窓割りハンマー)
- ③ライト/切/サイレンスイッチ
- ④スピーカー
- ⑤AM/FM切換スイッチ
- ⑥携帯充電端子(緑色)
- ⑦DCアダプター端子
- ⑧磁石
- ⑨LEDライト
- ⑩点滅灯
- ⑪シートベルトカッター
- ⑫ロッドアンテナ
- ⑬インジケータランプ
- ⑭ラジオ選局ダイヤル
- ⑮ラジオ音量ダイアル
- ⑯電源スイッチ(内部電源/切/乾電池)
- ⑰ダイナモハンドル
- ⑱乾電池ケース蓋



△ 注意：②ウィンドウクラッシャーは先端が鋭く尖っていますので、ハンマーを使用するとき以外は①ハンマーキャップをしっかりと装着しておいてください。

4 電 源

- 1.内部電源 … LEDライト、ラジオ(FM/AM)、サイレン(点滅灯連動)
- 2.単4乾電池×3本 … LEDライト、ラジオ(FM/AM)、サイレン(点滅灯連動)
(別売、補助電源として、
市販の単4乾電池が使用
できます。)
- 3.手巻きダイナモ … 内部電源の充電、携帯電話機の充電
- 4.AC/DCアダプター(別売)

5 電源の切り換えについて

LEDライト・ラジオ(FM/AM)・サイレンのいずれかの機能を使う場合は、⑯電源スイッチを「乾電池」もしくは「内部電源」に合わせてください。

※携帯電話充電機能は⑰ダイナモハンドルを回している時のみ可能です。

※LEDライト・ラジオ(FM/AM)・サイレンの機能を使わない場合は、⑯電源スイッチを「切」に合わせてください。(本商品を使用しない場合も同様です。)

6 ダイナモハンドルの使い方

※購入後、初めて本機を使用するときは、内部電源は若干充電された状態になっています。

1. ⑯電源スイッチを「切」の位置に合わせてください。

2. ⑰ダイナモハンドルを本体から立ち上げてください。

3. ⑯ダイナモハンドルのツマミをもって回してください。ハンドルを回す向きは、左右どちらでも構いません。

※ハンドルを回すスピードは120回転/分のペースが適当です。

※ハンドルを回す際に、指をはさまないよう、ご注意ください。

※内部電源の寿命はきわめて長く、通常の使用においては、交換の必要がありません。

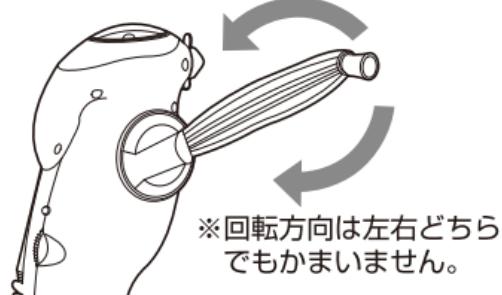
※ダイナモハンドルの充電で、市販の乾電池および、充電池に充電することはできません。

※充電後、⑯電源スイッチを「内部電源」に合わせてご使用ください。

※ダイナモ充電中はインジケータが赤く点灯します。

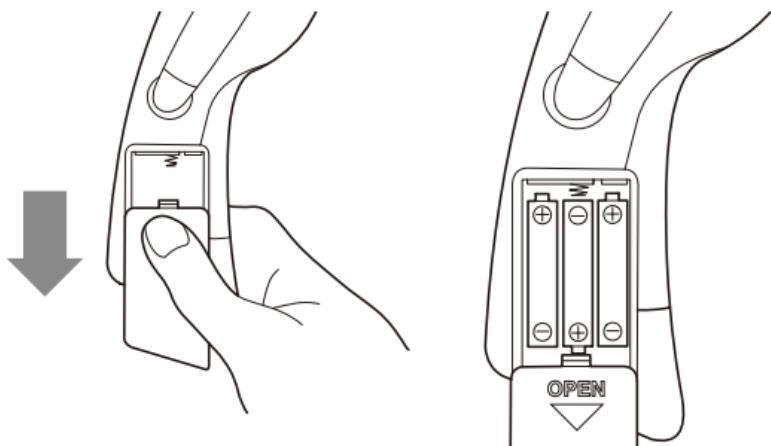


2. つまみを持って回してください。



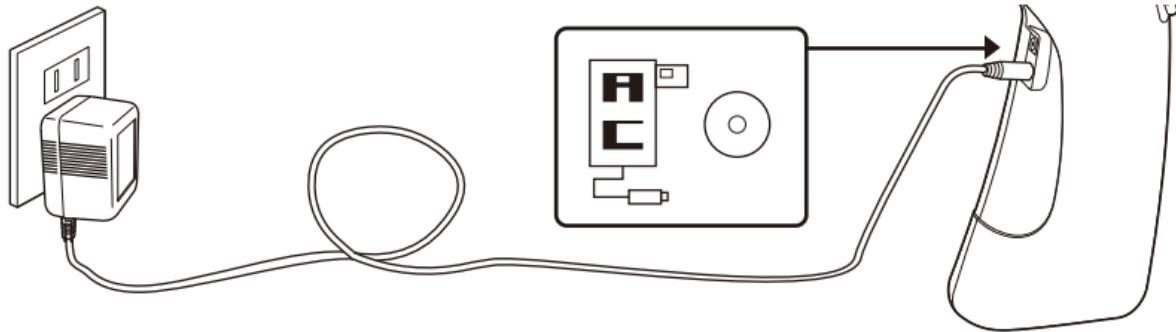
7 乾電池の入れ方

1. ⑩電池ケース蓋を開けてください。
2. 単4乾電池を3本を方向を間違えずに正しく入れてください。



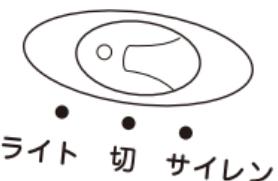
8 AC/DCアダプター(別売)のご使用について

1. 9V、300mA、--●-+ の規格のAC/DCアダプターをお買い求めください。
2. ⑯電源スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。
3. ⑦DCアダプター端子(黒色)にAC/DCアダプターのプラグを差し込み、右ページの図のように家庭用(100V)コンセントに接続してください。
※長時間接続されても過充電防止機能が働き、満充電後は、電気回路が自動的に遮断されますので安全ですが、満充電後はAC/DCアダプターをコンセント及び本体から速やかに取り外してください。



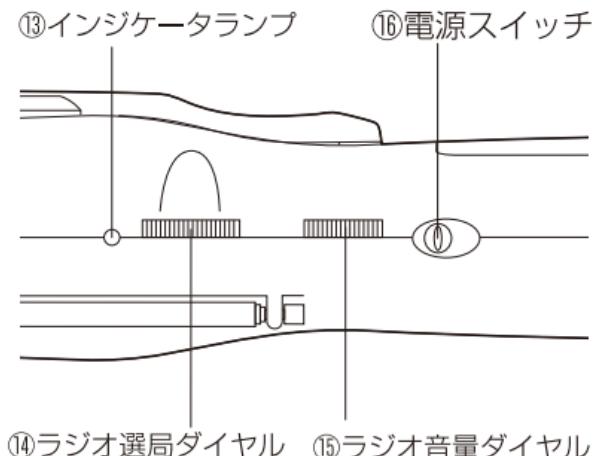
9 LEDライト/サイレンを使うには

- 1.乾電池を使用する場合は、⑯電源スイッチを「乾電池」の位置に合わせてください。
内部電源を使用する場合には「内部電源」の位置に合わせてください。(乾電池の入れ方と内部電源の充電方法に関しては**78**をそれぞれ参照ください。)
- 2.③ライト/切/サイレンスイッチを希望の位置に合わせると、それぞれの機能が作動します。(「ライト」の位置に合わせるとLEDライトが点灯します。「サイレン」の位置に合わせると、サイレンが鳴り点滅灯が赤色に点滅します。)
- 3.動作を中止する場合は③ライト/切/サイレン
スイッチを「切」の位置に合わせてください。
※LEDライトおよび点滅灯は、交換できません。
※LEDライトおよび点滅灯が点灯・点滅している間は、光を直視しないでください。視力障害の原因となります



10 ラジオ(FM/AM)を使うには

- 1.乾電池を使用する場合は、⑯電源スイッチを「乾電池」の位置に合わせてください。
内部電源を使用する場合には「内部電源」の位置に合わせてください。
(乾電池の入れ方と内部電源の充電方法に関しては 78 をそれぞれ参照ください。)
- 2.⑤AM/FM切換スイッチを「AM」または「FM」に合わせてください。
- 3.⑮ラジオ音量ダイヤルを逆時計回りに回すと「カチッ」と音がしてスイッチが入ります。適当な音量に調節してください。
- 4.⑭ラジオ選局ダイヤルを回して、お聞きになりたい放送局に合わせてください。
周波数が適正な位置に合うと⑬インジケータランプが緑色に点灯します。
- 5.スイッチを切るときは、⑮ラジオ音量ダイヤルを時計回りに回してください。
この時「カチッ」と音がしますので必ず確認してください。この音はラジオの電源が切れる音です。
(さらに、⑯電源スイッチを「切」の位置に合わせておくと確実です。)



11 携帯電話を充電するには

※携帯電話の充電は、⑦ダイナモハンドルを回して行います。

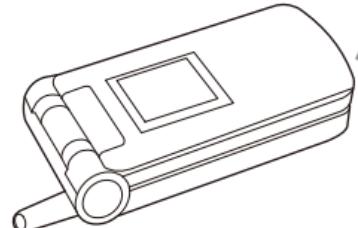
※ケーブルをつなぐだけでは充電できません。

※乾電池からは充電できません。

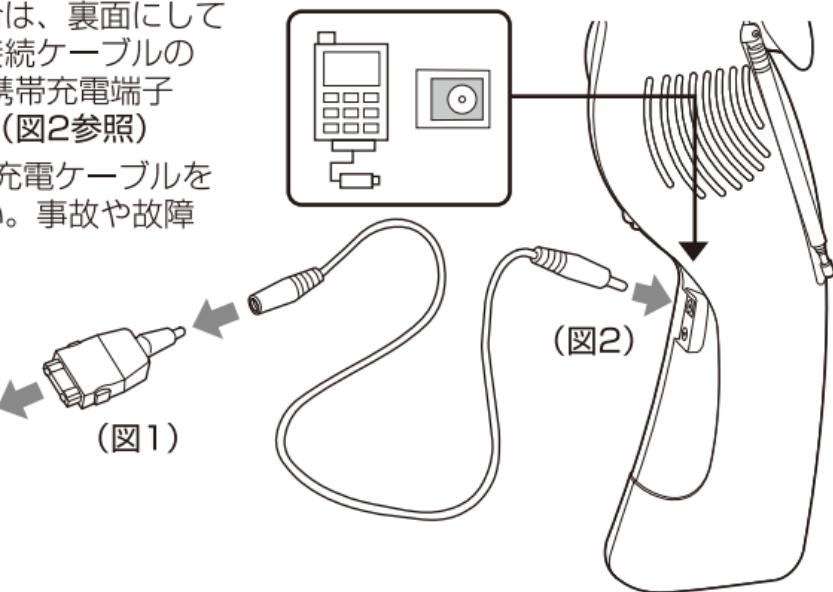
1.お手持ちの携帯電話の機種に合わせて、3種類のコネクターの中から、選んで接続端子に差し込んでください。(図1参照)

表面で差し込めない場合は、裏面にして差し込んでください。接続ケーブルのもう一方のプラグを⑥携帯充電端子(緑色)に差し込みます。(図2参照)

※⑦DCアダプター端子に充電ケーブルを差し込まないでください。事故や故障の原因となります。



(図1)



(図2)

また、同様に⑥携帯充電端子にDCアダプターを差し込まないでください。

※形状の異なるコネクターを無理に押し込んだりすると破損や故障の原因となります。
絶対におやめください。

※一部の機種で使用できない場合がありますので、ご了承ください。

2. ⑯電源スイッチを「切」の位置に合わせてください。

3. ⑰ダイナモハンドルを引き出し、ツマミをもって回してください。ハンドルを回す向きは、左右どちらでも構いません。

※ハンドルを回すスピードは120回転／分のペースが適当です。

※ハンドルを回す際に、指をはさまないよう、ご注意ください。

4. ハンドルを回すと携帯電話本体が充電中の状態になりますので確認してください。

※携帯電話機の電池残量がゼロの場合、100～200回転ほどしてからでないと充電が始まらない場合がありますので、予めご了承ください。（充電が開始されるとハンドルが少し重く感じます。）

※ダイナモハンドルの回転中はストラップにご注意ください。商品に絡まって本体が、破損したり、けがをする恐れがあります。

※充電時間と使用時間の目安に関しては、後記の **15 手巻きダイナモ充電による各機能の使用時間の目安** の表を参照してください。

※携帯電話が落下して破損する恐れがあります。充電は安定した平らな場所で行ってください。

○適合機種について

- PHSには充電できません。
- 市販されているほとんどの携帯電話に対応していますが、一部の機種で使用できない場合がありますのでご了承ください。
- 海外製の機種（モトローラやノキア等）はお使いになれません。
- 充電開始後すぐに「警告」や「充電をやめてください」というような表示がでてくる場合もあります。その際はすぐに充電をやめてください。故障の原因となります。
- 充電ができない場合は、当社窓口にご相談ください。

携帯電話充電の際の安全上のご注意



禁 止

ダイナモハンドルはゆっくりと！

携帯電話を充電される際は、ダイナモハンドルができるだけゆっくりと回してくださいますようお願いいたします。携帯電話の充電ランプ(または充電中などの画面表示)が点灯しますと携帯電話に充電されています。あまり強く回しすぎると、携帯電話の本体に過大な電圧の電流が流れ、携帯電話機本体の電源が切れたり、充電異常などの表示が表れたりする事があります。ダイナモハンドルを強く回しても充電時間が短くなる事はありません。(1秒間に2回転が目安です)万一、携帯電話に異常が見られた場合、純正の充電器をご利用になって安定した電圧電流でしばらく充電していただきますと、通常の状態に戻ります。また、携帯電話機本体に直接接続せず携帯電話充電器を経由して充電したり、電池をはずして充電した場合に携帯電話機が破損する恐れがありますので、絶対にお止めください。



注 意

メモリー消失に注意！

携帯電話機は当社製品の使用に関わらず、何らかの原因によって電話帳や登録情報などのメモリーが、突然消失してしまう危険性があります。登録情報はあらかじめ別の方法で控えをとっておくことを強くお勧めします。なお、本製品の使用により一時的に携帯電話が通話できなくなったり、メモリーが消失したりいたしましたも、当社では責任を負いかねますので、ご了承の上、お使いください。



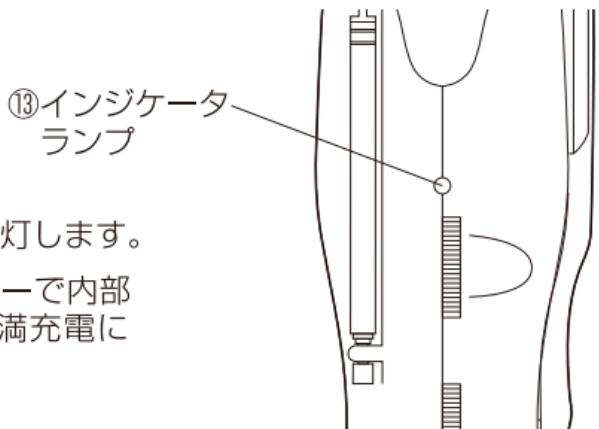
禁 止

普段の充電は純正充電器で…

本製品のご使用はあくまで、純正の充電器が使用できない場合の一時的なご利用を想定して設計されています。日常の充電には携帯電話会社純正の充電器をお使いくださいますようお願い申し上げます。

12 インジケーターランプについて

⑬インジケータランプは以下の3つのケースで色や点灯状態で使用状況を示します。



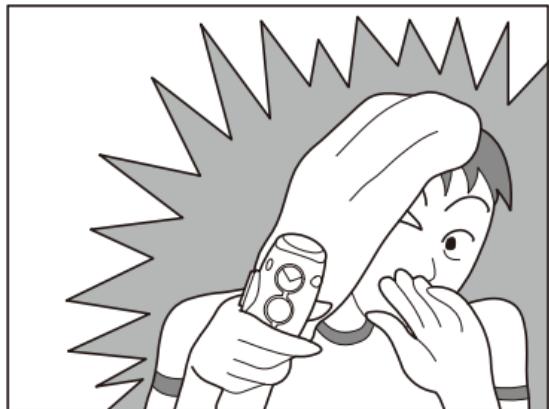
A : 携帯電話を充電している時は赤色に点灯します。

B : ダイナモハンドルやAC/DCアダプターで内部電源を充電中に赤色に点滅します。満充電になると消灯します。

C : ラジオを使用中に緑色に点灯します。

13 自動車からの緊急脱出：シートベルトカッター、窓割りハンマーを使うには

1. ⑪シートベルトカッターを右ページの図のように使い、ベルトを切ってください。
2. ②ウィンドウクラッシャーをカバーしている①ハンマーキャップを外してください。
3. ガラスの飛び散り等に備え、右ページの図のように顔を適当なもの（タオル等）で保護してください。無い場合は、手のひらを顔の前にかざして保護してください。
4. ウィンドウの中心部に②ウィンドウクラッシャーの尖った先端を強く叩きつけ、ガラスを割ってください。



△ 注意

- ※事故発生時等の緊急脱出、救出以外の目的で使用しないでください。あくまでも緊急時に自動車から脱出するため、他に方法が無い場合に使用する手段です。
- ※自動車のフロントウインドウは頑丈に作られているため、本機では割れませんのでご了承ください。
- ※窓を割ったことにより、使用者や同乗者がけが、負傷をされても、弊社では一切責任を負いませんので予めご了承ください。
- ※本機は運転者・大人が必ず管理し、小児の手に届かないようにしてください。ハンマー やカッター部分だけがをする恐れがあります。またハンマーを使用する時以外は、
①ハンマーキャップをしっかりと装着しておいてください。

14 磁 石

本体底部には⑧磁石がついています。鉄板やステンレスの平面上に立たせて、本機を使用することができます。(垂直方向にのみ可能です) ただし重心が高いため強く固定できません。斜になつたり、ちょっとした振動や接触ですぐに倒れてしましますので、予めご理解の上、危険の無いように使用してください。

△ 注意：本機が倒れたことにより、鉄板やステンレス、車のボンネット等にキズがついても、弊社ではその責任を負いません。

15 手巻きダイナモ充電による各機能の使用時間の目安

※手巻きハンドルを120回転/分のペースで回してください。

機 能	240回転（2分間）	備 考
LEDライト	8~10分	
ラジオ	30分	音量によります。
サイレン	5分	1分以降、徐々に音量が小さくなります。
360回転（3分間）		
携 帯 電 話	1 分	連続通話時間
	20分	連続待ち受け時間

※携帯電話への充電はハンドルを回している時にのみ可能です。ケーブルをつなぐだけでは充電できませんので予めご了承ください。

○仕様

- ・受信周波数：AM / 540～1600kHz
FM / 76～108MHz
 - ・アンテナ：FM / ロッドアンテナ
AM / 内蔵フェライトバー
 - ・電源：内部電源（1.2V 300mAh × 3本）、
単4乾電池×3本（別売）、
手巻きダイナモ、家庭電源
 - ・発電機：手巻きダイナモ（出力4.5V / 400mAh）、
双方向回転式
 - ・使用温度：-10～40°C
 - ・付属品：携帯電話充電用コード1本
(接続コネクター3種類)、ストラップ
 - ・本体寸法：80×52×210mm
 - ・本体材質：ABS樹脂
- ※単4乾電池は付属していません。
- ※家庭電源用AC/DCアダプターは付属していません。
市販の9V、300mA、- - ● + の規格のAC/DCアダ
プターを別途お買い求めください。